

## 議 事 録

日時 2020年12月21日 17:00～18:10  
 場所 日本先進医療医師会 会議室（東京都港区港南2-3-1）

	出席委員	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	備考
委員長	佐藤 明男	男	②	無	出	
副委員長	高田 章好	男	③	有	出	
委員	巖本 三壽	男	①	無	出	
委員	大谷 慎一	男	④	無	出	
委員	河村 優子	女	③	無	出	
委員	松田 純	男	⑥	無	欠	
委員	林 俊孝	男	⑤	無	出	
委員	大友 香里	女	③	無	出	
委員	小風 暁	男	⑦	無	出	
委員	白田 智彦	男	②	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	⑧	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	⑧	無	出	
委員	西條 明日香	女	⑧	無	出	

構成要件：

- ①分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ②再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師）
- ④細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ⑥生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧①～⑦以外の一般の立場の者

はじめに委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

【定期報告】	申請者	鈴木整形外科スポーツクリニック	
	再生医療等の名称	PRPによる変形性関節症治療	
	事務局受領日・事前審査日	2020/11/20	
	議決不参加	なし	
説明者	会議出席	なし	
	(Web会議参加)		
【議論の概要】委員長：鈴木整形外科スポーツクリニックの定期報告です。実績1例ですが、いかがでしょうか。席上誰からも異見は出なかった。委員長：継続することにご異議ありませんか。一同：異議なし 委員長：適切ということで決しました。			
【結論】	適切		

【定期報告】	申請者	横浜市立大学附属市民総合医療センター	
	再生医療等の名称	ASCによる乳房組織欠損	
	事務局受領日・事前審査日	2020/11/20	
	議決不参加	なし	
説明者	会議出席	なし	
	(Web会議参加)		
【議論の概要】横浜市立大学附属市民総合医療センターの定期報告です。24例33件です。詳細精査			

されている。継続して差し支えないと発言があり、その他異見はなく、採決の結果 全会一致で適切と決した。

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	えさき整形外科リウマチ科
	再生医療等の名称	PRPによる変形性関節症
	事務局受領日・事前審査日	2020/12/2
	議決不参加	なし
説明者	会議出席	なし
	(Web会議参加)	
【議論の概要】えさき整形外科リウマチ科のPRPによる変形性関節症の定期報告です。期間中の実績は11例11件でした。継続して差し支えないとの意見があった。その他だれからも異見は出なかった。その上で委員長の発議で採決。 一同：異議なし		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	西新宿整形外科クリニック
	再生医療等の名称	PRPに投与による変形性関節症治療
	事務局受領日・事前審査日	2020/12/2
	技術専門員	
	議決不参加	なし
説明者	会議出席	なし
	(Web会議参加)	
【議論の概要】西新宿整形外科クリニックの定期報告です。期間中の実績は24例34件でしたが、パラで出ていますので結構ですね。継続して差し支えないとの意見があった。その他異見は出なかった。その上で委員長の発議で採決。 一同：異議なし		

【結論】 適切

【定期報告】	申請者	品川美容外科 品川本院
	再生医療等の名称	自家培養真皮線維芽細胞移植術
	事務局受領日・事前審査日	2020/12/2
	議決不参加	なし
説明者	会議出席	なし
	(Web会議参加)	
【議論の概要】品川美容外科品川本院の自家培養真皮線維芽細胞移植術の定期報告です。期間中の実績は5例10件で、データを見るによさそうですがいかがでしょうか。継続して差し支えないとの意見があった。その他異見は出なかった。その上で委員長の発議で採決。 一同：異議なし		

【結論】 適切

【新規】	申請者	京野アートクリニック高輪
	再生医療等の名称	子宮内膜に対する多血小板血漿（PRP）を用いた不妊治療
	事務局受領日・事前審査日	2020/11/5
	技術専門員・評価書提出	田口早桐
	議決不参加	なし
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】佐藤委員長：事前審査いただいておりますが、技術専門員評価書を参考にいかがでしょうか。特にいずれの委員からも異見はなく、採決の結果、全員一致で適切と決した。		

【結論】 適切

【新規】	申請者	幸の鳥レディースクリニック
	再生医療等の名称	子宮内膜に対する自家多血小板血漿（PRP）を用いた不妊治療
	事務局受領日・事前審査日	2020/11/15
	技術専門員・評価書提出	田口早桐
	議決不参加	なし
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	

【議論の概要】佐藤委員長：事前審査いただいておりますが、技術専門員評価書を参考にいかがでしょうか。特にいずれの委員からも異見はなく、採決の結果、全員一致で適切と決した。

【結論】 適切

【新規】 申請者	船橋整形外科再生医療クリニック	
再生医療等の名称	ASCを用いた関節治療	
事務局受領日・事前審査日	2020/11/15	
技術専門員・評価書提出	白田智彦	
議決不参加	なし	
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】佐藤委員長：事前審査いただいておりますが、技術専門員評価書を参考にいかがでしょうか。席上特にいずれの委員からも異見はなく、採決の結果、全員一致で適切と決した。		

【結論】 適切

【新規】 申請者	船橋整形外科再生医療クリニック	
再生医療等の名称	PRPを用いた変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日	2020/11/15	
技術専門員・評価書提出	白田智彦	
議決不参加	なし	
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】佐藤委員長：事前審査いただいておりますが、技術専門員評価書を参考にいかがでしょうか。特にいずれの委員からも異見はなく、採決の結果、全員一致で適切と決した。		

【結論】 適切

【新規】 申請者	三秀会中央クリニック	
再生医療等の名称	子宮内膜に対する多血小板血漿（PRP）を用いた不妊治療	
事務局受領日・事前審査日	2020/10/24	
技術専門員	田口早桐	
議決不参加	なし	
説明者	会議出席	なし
	(Web会議参加)	
【議論の概要】佐藤委員長：中央クリニックの子宮内膜PRP不妊治療新規です。様式1-2、技術専門員の評価書、履歴書を順に確認した。審査の結果いずれの委員からも異見はなかった。一同：異議なし 委員長：それでは全員一致で適切と決します。		

【結論】 適切